

がん哲学学校 in 神戸

第12回メディカル・カフェ 開催のご案内

お茶を飲みながら、ゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。

「医療の隙間を埋める」ために、定期的開催の予定です。たくさんお話をし、笑顔になってみませんか？



開催日：平成29年3月18日(土)

13時～15時30分(受付12時30分～)

場所：神戸薬科大学 6号館 ラウンジ

12:30 受付開始

神戸薬科大学 臨床心理学研究室

中島 園美 先生 による

「コラージュ・ワーク 自分を見つめるアート」

コラージュ・ワークでは、自分が素敵だと感じる写真や気になる写真を雑誌やパンフレットから切り抜き、台紙に自由に貼っていき、出来上がった作品をもとに物語を作ります。(すべてこちらで用意いたします。手ぶらでお越しください)その後、小グループに分かれて、皆で作品を鑑賞したり物語を語ったりします。写真を使うため、「絵を描くのがニガテ！」という方も安心してご参加頂けます。アート(表現行為)によって、自分を見つけていく時間をもたらしてくれます。他の参加者やスタッフと一緒にアートを楽しみましょう。



【中島 園美 先生】
 大阪大学で臨床心理学を専攻。現在、神戸薬科大学臨床心理学研究室講師。大阪府立呼吸器アレルギー医療センターにて、臨床心理士として慢性疾患患者さんへの「ストレスマネジメント」セミナーとカウンセリングを担当。心理療法では、表現療法やソリューション・フォーカスト・アプローチを専門として取り組んでいる。



先着 20 名

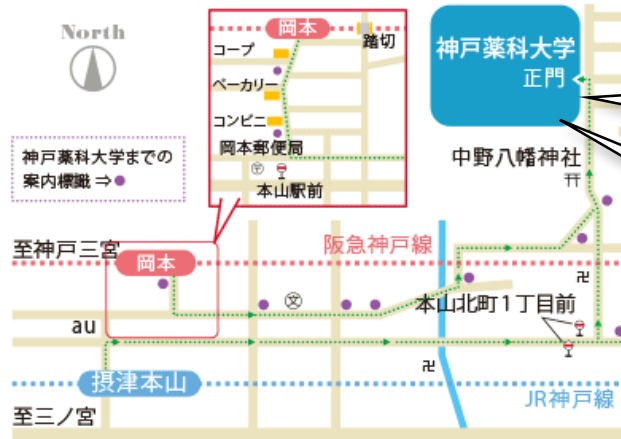
締め切り：3 月 8 日

【がん哲学外来とは】 (<http://www.gantetsugaku.org/>)
 がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。



Attention, please.
 最後に心臓破りの坂があります！

阪急岡本駅、JR 摂津本山駅からタクシーで、1 メートル、徒歩なら 20 分です。

お申し込み先 FAX : 078-441-7837

3 月 8 日 (水) までに下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
 お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書		
フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	()
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

お問い合わせ

神戸薬科大学 薬学臨床教育センター mail : cpec@kobepharm-u.ac.jp
 〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育センター、協賛：(株)クラフト、(株)スヴェンソン
 後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社、文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン